

2026年 1月 23日

報道関係各位

株式会社ネクストジェン

(コード：3842 東証スタンダード・名証メイン)



ネクストジェンが提供するクラウド型SBC「U-cube friends」と NTTドコモビジネスの「Arcstar IP Voice」の連携を開始

～ 当社パートナー企業、都築電気でも取扱中！電話設備のフルクラウド化を実現 ～

株式会社ネクストジェン（本社：東京都港区、代表取締役社長 執行役員 CEO：大西 新二）は、当社が提供するクラウド型セッションボーダーコントローラー（SBC）「U-cube friends^{※1}」が、NTTドコモビジネス株式会社（旧NTTコミュニケーションズ株式会社）が提供する「Arcstar IP Voice（Universal One）クラウドプラン^{※2}」（以下、Arcstar IP Voice）との連携に対応したことを発表いたします。



■ 背景

これまで企業が電話環境を構築する際、各拠点ごとに電話回線やゲートウェイなどの外線通話用設備を設置する必要があり、設置スペースの確保や機器コスト、運用・保守に要する手間が負担となっていました。しかし、異なる通信事業者やネットワーク間を相互に接続する「U-cube friends」と「Arcstar IP Voice」の連携により、各拠点や店舗ごとにPBXや電話回線などの外線通話用設備を設置する必要がなく、現在使用中の電話番号（0ABJ番号）をそのまま利用できるクラウドサービスへの移行を実現します。

※1：クラウド型SBC（セッション・ボーダー・コントローラー） U-cube friendsとは

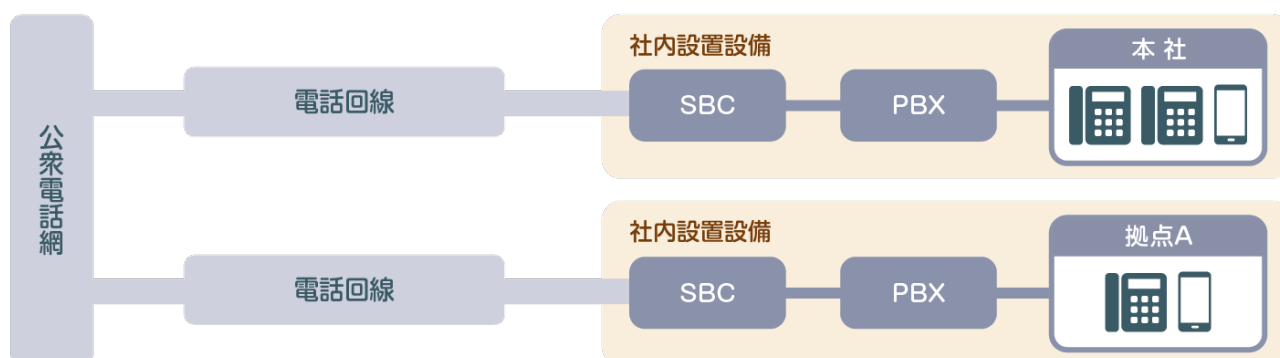
クラウド型の音声通信用ソフトウェアゲートウェイです。異なる通信事業者やネットワーク間の技術的な差異を吸収し、相互接続を可能にするための重要な役割を果たしており、他事業者との音声通信の円滑なやり取りが可能となります。オンプレミス型のSBCと異なり、設置スペースやメンテナンス費用はかかりません。ソフトウェアのアップデートやセキュリティ対策は全て当社が管理しますので、お客様にはセキュリティリスクを低減した、常に最新の機能やパフォーマンスを提供いたします。 ([詳しくはこちら](#))

※2 : Arcstar IP Voice (Universal One) クラウドプランとは

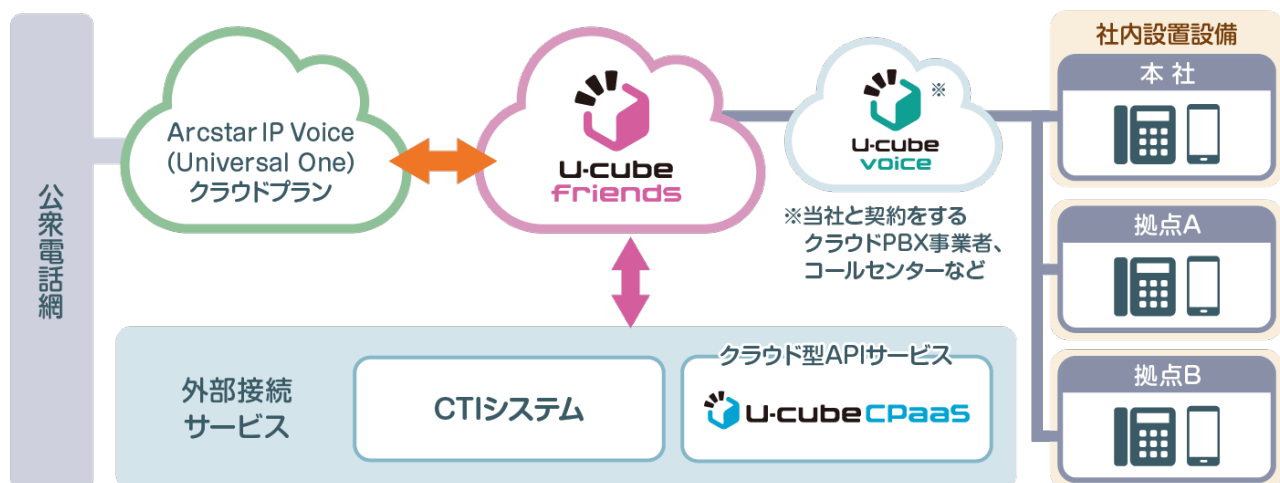
NTTドコモビジネス株式会社が提供する企業向けIP電話サービス「Arcstar IP Voice」において、拠点や店舗ごとにPBXや電話回線などの外線通話用設備を設置することなく、各拠点や店舗で0ABJ番号（03や06などから始まる地域ごとの電話番号）を利用できるプランとなります。（[詳しくはこちら](#)）

< 連携イメージ図 >

Before 各拠点ごとに電話回線などの外線通話用設備を設置する必要がある
全てオンプレ機器の場合、設置スペースの確保やコストもかかる



After U-cube friendsとArcstar IP Voiceを利用すれば、
電話回線設備を集約できるため、各拠点ごとの設備を整える必要がなくなる



■ 「U-cube friends」と「Arcstar IP Voice」の連携メリット

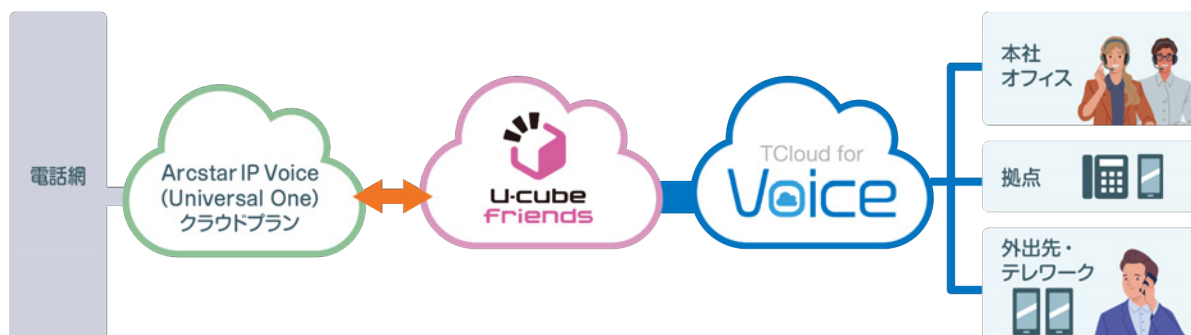
電話設備のクラウド化	<ul style="list-style-type: none"> ● 企業の電話設備をすべてフルクラウド化できるため、社内に設備を置く必要がない ● 多拠点展開している企業で且つ、既存のオンプレPBXを利用している場合においては一気にクラウド化するのではなく、徐々にクラウド移行をすることも可能
コスト・リードタイムの削減	<ul style="list-style-type: none"> ● 当社では、マルチテナント※³として「クラウドプラン」を連携するので、コストを抑えた提供が可能 ● クラウド提供のため回線接続までのリードタイムが短い
メンテナンスフリー	<ul style="list-style-type: none"> ● 運用・機器メンテナンスは当社がすべて行うため、システム保守における人材やリソース人員の確保が必要ない

※3：マルチテナント：同一のシステムやサービスを、無関係な複数のユーザーで共有することです。

■ 提供事例【パートナー企業・都築電気における提供について】

当社のパートナーである都築電気株式会社においても、同社が提供するクラウドPBX「TCloud for Voice」※⁴において、「U-cube friends」と「Arcstar IP Voice」を活用したフルクラウド電話システムの構築・提供が可能です。従来は各拠点ごとに必要だった電話回線の敷設や設備設置が不要となり、完全なクラウド環境での音声通話サービスを提供いたします。

< 連携イメージ図 >



※4：TCloud for Voice について

企業などに置かれる電話回線の交換機（PBX）をクラウド化するサービスで、PBX機器をクラウド化することにより、機器の保守管理やオフィスの引越し、レイアウト変更による内線番号変更などにかかるコストを抑えることが期待できます。また「U-cube friends」は以前から「TCloud for Voice」の外線発信サービスの一部としても活用されています。（[詳しくはこちら](#)）

■ 今後の展開と、この度の接続連携における販売計画

2025年1月に事業者向け電話回線がIP回線（インターネット網）へ切り替わったことと、現在使用中の電話番号（0ABJ番号）をそのまま利用できるクラウドサービスによって、企業の電話設備のクラウドへの移行は、今後急速に進展すると予測されます。

当社では、この度の「Arcstar IP Voice」との連携によって、今後3年間で200社以上の新規契約を見込んでいます。クラウド技術によるIP電話サービスを他社に先駆けて開発・提供してきた当社は、さらなる市場拡大を目指してまいります。

【ネクストジェンについて】

当社は2001年に創業、電話通信網にIP（Internet Protocol）技術を持ち込むことで、専用設備をソフトウェア化する画期的なイノベーション、通信価格の劇的な低下につながる技術革新をリードしてきました。

いわば、日本の音声コミュニケーション・ネットワークを変革してきた真のパイオニア企業です。

当社が提供するソフトウェアやサービス、システムは、日本の4大通信キャリアに採用され、その技術を基盤に開発された一般企業向け商材は、官公庁始め多くの大企業、コンタクトセンターなどで活用されています。採用の理由は、海外を含む多様なネットワークとの接続実績に基づく信頼性、安定した通信品質にあります。これまで蓄積した技術・ノウハウを基に、ひとつは音声通信に関する幅広いソフトウェアやサービス、システムを提供する事業を行っています。

例えば、クラウド PBXサービス（内線電話交換システムのソフトウェア化・クラウド化）、音声収録とAIによる音声認識システム、CPaaS（多様なコミュニケーション手段のプラットフォーム・サービス）を活用したDXソリューション、クラウド音声サービス基盤の提供などです。

もう一つの事業としては、今後さらにニーズが高まるであろう企業業務アプリケーションのクラウド化をサポートするクラウドDX事業、例えば、通信事業者が必要とする複雑な課金システムのローコードクラウド化や業務のコンサルティングを含めたシステムのクラウド化支援サービスなど、当社のクラウドサービスの提供を通して得られた技術・ノウハウを活用した顧客のクラウドリフトやシフトの支援サービスの事業化を進めています。

公式 Web サイト: <https://www.nextgen.co.jp/>

公式 Facebook ページ: <https://www.facebook.com/NextGen.Inc>

※掲載されている会社名・商品名・サービス名は、原則として各社の商標または登録商標です。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社ネクストジェン 管理本部 経営企画部

お問い合わせフォーム: <https://www.nextgen.co.jp/contact/>